

マウスピース製作に定評 一体感のある歯科医療を展開



せお歯科クリニック

〒 532-0006
大阪府大阪市淀川区西三国 4-8-19
三国ビル 2F
TEL 06-6399-6193 / FAX 06-6399-5745
URL <http://www.seo-shikaclinic.com>



Company data

院長

瀬尾 寛哉

学生時代はボクシングやラグビーなどスポーツに没頭。愛知学院大学歯学部、同大学病院にて歯科医師としての経験を積み2011年3月、父の代から45年間続く「せお歯科クリニック」の院長に就任する。現在は実務のほか、マウスピース製作にも注力。機能性・デザイン性に優れたマウスピースは現役スポーツ選手も愛用するほど。

大畑 デザイン性に富んだ素敵な歯医者さんですね。カフェかと思いました(笑)。

瀬尾 歯医者というやはり未だに「怖い」というイメージがあるでしょう。「コーヒーを飲みに行く感覚で気軽に来院してほしい」との思いで、歯科医院らしからぬカフェのような内装にしました(笑)。院では何より患者様とのコミュニケーションを大切にしていますよ。

大畑 どうりで雰囲気の良い感じが伝わります。それに瀬尾院長は精悍で爽やか。そうそう、院長もラグビーをされていたんですね？

瀬尾 はい。小・中学生のときに野球を、高校でボクシングを、大学でラグビーとヨットを、卒業後はブラジリアン柔術というように、とにかくスポーツが大好きで色々経験してきました。そしてス

スポーツと歯科をリンクさせられないかと考えるなかで、現在はマウスピース制作にも力を入れています。

大畑 呼吸しづらかったり固すぎたりと、使いにくいものもありますよね。

瀬尾 ええ、私もラグビーや格闘技を通じ、既存のマウスピースに不便さを感じていました。そこで開発する際にこだわったのが“フィット感”と“デザイン”ですね。正直、この事業は利益度外視。純粋により良いマウスピースを追求するうえで、もしプロスポーツ選手が来てくださったとしたら、院内は賑わうしスタッフはテンションが上がって緊張感も出ますよね。そんな相乗効果があると思うので、まずは多くの人に知って頂けたら嬉しいです。

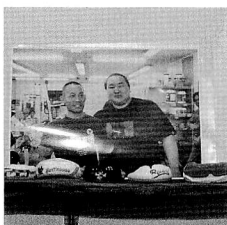
大畑 私も微力ながら応援させていただきます

す。では歯科医として、大切にされていることはありますか？

瀬尾 私は歯科医として、ずば抜けたスキルを持っているわけではありません。だからこそ基本に忠実に、当たり前のことを確実にやろうという意識は強いですね。例えば歯型を取るときなら、誰が手がけても一定の品質を保てるよう、材料は目分量ではなく細かい単位までしっかり量る——。この姿勢が大事なのかなと。

大畑 そうした小さなことの積み重ねが、患者さんや歯科技工士さんからの信頼に繋がるのでしょうか。

瀬尾 大畑さんと同じく私もラグビーをしていたので、チームワークの大切さは身に染みて分かっています。それを踏まえて今に置き換えてみると、歯科技工士さんや歯科材料屋さん、衛生士、助手がいてはじめて、私が治療できるわけです。この医院のキャプテンとしてチームを同じ方向に導き、喜びを分かち合えるよう、これからも皆で頑張っていきますよ！



左 / カフェのような洗練された空間の院内
上 / オリジナルのマウスピース。奥の写真は院長と元横綱朝青龍関とのツーショット

Guest Comment

大畑 大介 (元ラグビー日本代表 / キャスター)

歯の痛みは直接、命に関わるわけではないので、治療はどうしても後回しになりがちですが、寛げる雰囲気のせお歯科クリニックさんなら気軽に通える気がします。「天然に勝る歯はない」との想いのもと、今ある歯を大切にする方針も安心感を与えるのではないのでしょうか。

